

# JAPAN CHAMPIONSHIP GI

第68回 日本選手権競輪

真の実力No.1を決する舞台、それが「競輪ダービー」だ。

競輪界のレジェンド・山口幸二に日本選手権競輪について聞いた。

## 「偶然では絶対に勝てない。競輪選手として誰もがいちばん欲しいタイトル」

ケイリンの最高峰の舞台はここ。6日間の勝負は本当の実力が試される。

●残念ながら現役時代このタイトルを獲れませんでした。決勝2着はありますが、その悔しさは今でも忘れられません。一発勝負の年末のグランプリ、こちらは過酷な6日間のトーナメント戦。同じ夢でも似て非なるもの、すべての面で選手の力量が問われます。ここを目指して必ず合宿もし、調子をピークに持ってくるようにしていました。ギア規制も変わり、走りの質が変わってきています。今年を占うような戦いになるでしょう。いずれにしても、すべての選手が「競輪ダービー」こそ欲しいタイトルで、真の実力ナンバーワンを決する舞台です。

今いちばん強い武田豊樹が中心。世代交代を叫ぶ新星の走りにも注目。

●個人的にいま最も強い選手だと思っているのが武田豊樹。昨年は念願のグランプリも制し、今年は“1番車”の貴録を見せなきゃいけない重圧とどう戦うのかも楽しみ。その強さに肉薄しているのが平原康多。武田との立場を逆転できるところまで来ており、関東勢二人に注目してください。実力の真価が問われる「競輪ダービー」をきっかけに、若手が台頭しスターになって欲しい思いもあります。深谷知広、浅井康太、彼らは王者に相応しい資質があり進化してもらいたい。さらには野球出身の小松崎大地、彼もこれからの競輪を牽引してもらいたいです。



山口幸二氏プロフィール

現役時代はレースセンスに長けた追い込み選手として活躍。ここいちばんの強さでファンを魅了。2度のKEIRINグランプリやオールスター競輪を制している。「ヤマコウ」の愛称で親しまれ、常にファンやマスコミにもユーモア溢れるコメントを提供してくれた。現在は競輪評論家として、様々なメディアでケイリンの魅力を広げている。

### POINT ビギナーの楽しみ方

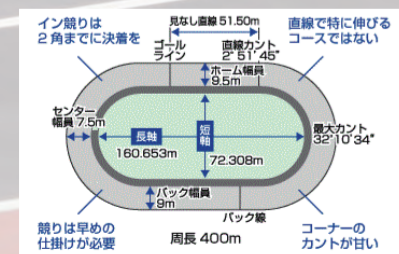
ケイリンはある意味、社会の縮図。人間が走るその思いを想像してみたい。

●ケイリンの魅力は“人が走っている”ということ。そこには人間関係があり、結束や信頼、日本ならではの義理と人情もあります。いわば社会の縮図がひとつひとつのレースに存在し、そのことを自分に置き換えて考えたりすると、面白さや深さが増すと思います。これは他の競技にはないものだし、選手をじっくり見て知ってもらえれば、本当に長く楽しめるはず。評論家として解説や予想をするうえでも、選手の個性や思いをしっかりと伝えたいと考えています。「競輪ダービー」はケイリンの魅力がすべて詰まった戦い、ここから始めてみてください。



2014グランプリ制覇 武田 豊樹 茨城・88期  
2014“競輪ダービー”連覇 村上 義弘 京都・73期  
2014寛仁親王牌優勝 深谷 知広 愛知・96期  
2014GI決勝5回進出 浅井 康太 三重・90期  
2014競輪祭優勝 平原 康多 埼玉・87期

#### 東京オーバル京王閣のバンクの特徴



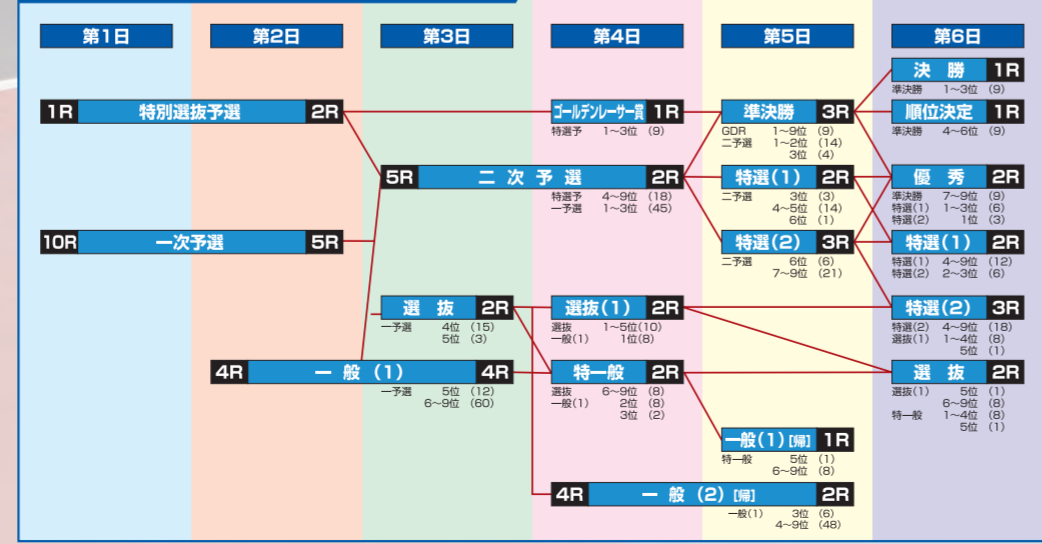
直線の長さは普通。バンク(傾斜角)は若干ゆるい感じで、捲りは3角にかかる外に膨れやすいので要注意。直線で特に伸びるコースではない。

ホーム側のメインスタンド(5階建て)の影響により、1角付近が向かい風で2角まで重くなり、先行選手はホームでしっかり踏まない、カマされる懸念がある。競りはルール上からイン有利だが、2角まで我慢すればアウトも好勝負。直線はどのコースも差が無く、力さえあれば3-4番手でもチャンスがある。

#### バンクデータ

項目	走路
周長	400.000m
見なし直線	51.50m
長軸長	160.653m
短軸長	72.308m
走路幅員	ホーム 9.500m バック 9.000m センター 7.500m
過渡路幅員	1.700m
直線部	2-51-45
路面傾斜	センター部 32-10-34
緩和曲線の種類	マッコネル
最小曲線半径	34.100m

#### 第68回 日本選手権競輪(GI) 概定番組表



#### 主な出場予定選手プロフィール

級班	氏名	年齢	登録地	期別	直近4ヶ月の成績				決まり手		
					競走得点	勝率	連対率	逃	捲	差	マーク
SS	武田 豊樹	41	茨城	88	114.62	.380	.714	5	7	3	0
SS	村上 義弘	40	京都	73	113.66	.466	.666	0	3	6	1
SS	深谷 知広	25	愛知	96	108.18	.250	.250	2	1	0	0
SS	浅井 康太	30	三重	90	116.20	.200	.533	0	6	2	0
SS	神山雄一郎	46	栃木	61	114.16	.291	.666	0	0	12	4
SS	平原 康多	32	埼玉	87	120.00	.538	.769	1	5	4	0
SS	稲川 翔	30	大阪	90	—	.222	.333	0	0	2	1
SS	村上 博幸	35	京都	86	107.50	.400	.600	0	0	8	1
SS	岩津 裕介	33	岡山	87	112.50	.117	.235	0	0	4	0
S1	新田 祐大	29	福島	90	115.50	.466	.600	7	2	0	0
S1	金子 貴志	39	愛知	75	109.66	.320	.400	0	4	6	0
S1	井上 昌己	35	長崎	86	110.33	.476	.571	0	5	7	0
S1	大塚健一郎	37	大分	82	—	.384	.384	0	0	5	0
S1	稲垣 裕之	37	京都	86	114.00	.551	.689	7	10	3	0
S1	脇本 雄太	25	福井	94	112.50	.444	.611	5	6	0	0
S1	菊地 圭尚	34	北海道	89	101.33	.411	.529	0	4	5	0
S1	松岡 健介	36	兵庫	87	104.80	.350	.450	1	6	2	0
S1	林 雄一	36	神奈川	83	111.42	.208	.375	0	1	6	2
S1	石井 秀治	35	千葉	86	110.22	.391	.565	0	10	3	0
S1	小倉 竜二	38	徳島	77	109.18	.142	.321	0	0	8	1
S1	池田 勇人	29	埼玉	90	108.50	.227	.409	4	4	1	0
S1	木暮 安由	30	群馬	92	110.80	.448	.586	0	12	3	2
S1	山崎 芳仁	35	福島	88	110.85	.400	.600	2	7	3	0
S1	成清 貴之	41	千葉	73	105.40	.160	.280	0	0	5	2
S1	川村 晃司	38	京都	85	114.00	.370	.444	5	7	0	0
S1	飯嶋 則之	36	栃木	81	109.28	.250	.550	0	0	8	3
S1	内藤 宣彦	44	秋田	67	109.28	.076	.192	0	0	3	2

※成績は平成27年2月4日現在



#### ガールズケイリンコレクション京王閣 出場予定選手プロフィール

級班	氏名	年齢	登録地	期別	直近4ヶ月の成績				決まり手		
					競走得点	勝率	連対率	逃	捲	差	マーク
A2	小林 優香	21	福岡	106	57.33	.947	.947	8	10	0	0
A2	石井 寛子	29	東京	104	56.50	.833	.888	2	10	3	1
A2	奥井 迪	33	東京	106	56.44	.809	.857	17	1	0	0
A2	加瀬加奈子	34	新潟	102	55.66	.684	.842	9	6	0	1
A2	石井 貴子	25	千葉	106	56.00	.777	.888	4	4	0	0
A2	梶田 舞	28	栃木	104	56.50	.818	.909	1	13	5	1
A2	山原さくら	22	高知	104	53.55	.545	.681	5	8	2	0

※成績は平成27年2月4日現在